

子どもたちと真剣に向き合おうと熱く訴える加藤義範さん



## 学校・家庭・地域と 青少年の関わりを考える 青少年健全育成推進南予(内子)大会

青少年健全育成への取り組みに対する理解と意識を深めるための「青少年健全育成推進南予(内子)大会」(主催・愛媛県青少年育成協議会・内子町青少年健全育成連絡協議会)が11月11日、内子町共生館で開かれました。

同大会は、南予地区を会場に毎年行われています。講演会では、愛媛県生涯学習推進講師の加藤義範さんが「学校・家庭・地域が熱い思いを持ち、行動で示そう。明日からできることをすぐに実践して」と語り、子どもと向き合い、情熱と行動力を持って教育に取り組もうと訴えました。

## 森林の役割を考える えひめ山の日の集い

### 内子座で開催

愛媛県は11月11日を「えひめ山の日」と定め、(財)愛媛の森林基金と共催して毎年、森林の役割を考える「えひめ山の日の集い」を開いています。今年の内子座で開かれ、県内各地から約400人が参加しました。

式典では、県内初となる「森づくりCO<sub>2</sub>吸収認証制度」に基づく認証書を交付。また「森の名手・名人」として、町内から長生志郎さん(内子1)をはじめとする4人が選定されました。そのほか立川小学校緑の少年団による活動事例の報告などが行われ、あらためて森林保全の大切さを再確認しました。

式典であいさつする加戸守行(もりゆき)愛媛県知事(中央)



## 農家と商店会が連携し 農産物と総菜の店を開店

内子半豊市806



農家と商店会が連携し、農産物や手作り総菜を販売する店舗が11月30日、内子本町通り3丁目に開店しました。

同店舗は、町内の農業従事者や若手商店主が中心となり、「街中での農産物の産直流通体系の構築」「空店舗の有効活用による商店街の活性化」を目指して、国の補助事業認定を受けて開いたもの。地元産の新鮮な野菜や果物を販売する「産直コーナー」と、地域の料理人が作る総菜を販売する「総菜コーナー」があります。

●営業時間  
午前10時～午後6時  
(総菜コーナーは11時～)

【問い合わせ】  
内子半豊市806  
☎(0893)44・6115

今回の新しい取り組みに、同商店会長の池田洋助さんは「商店街はもとより、地域全体の活力につながる第一歩となるように頑張っていきたい」と意気込んでいます。